

アプリケーションカタログ 次亜塩素酸ナトリウム溶液の濃度

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	酸化還元滴定
関連規格	:	JIS K 8001

1. 概要

脱色剤や脱臭剤に利用する次亜塩素酸ナトリウム (sodium hypochlorite) 溶液を試料とし、水、よう化カリウムと硫酸を加えて暗所に放置した後、遊離したよう素を電位差滴定法により0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線の最大変曲点です。

チオ硫酸ナトリウム溶液の滴定量から次亜塩素酸ナトリウムの濃度を算出します。

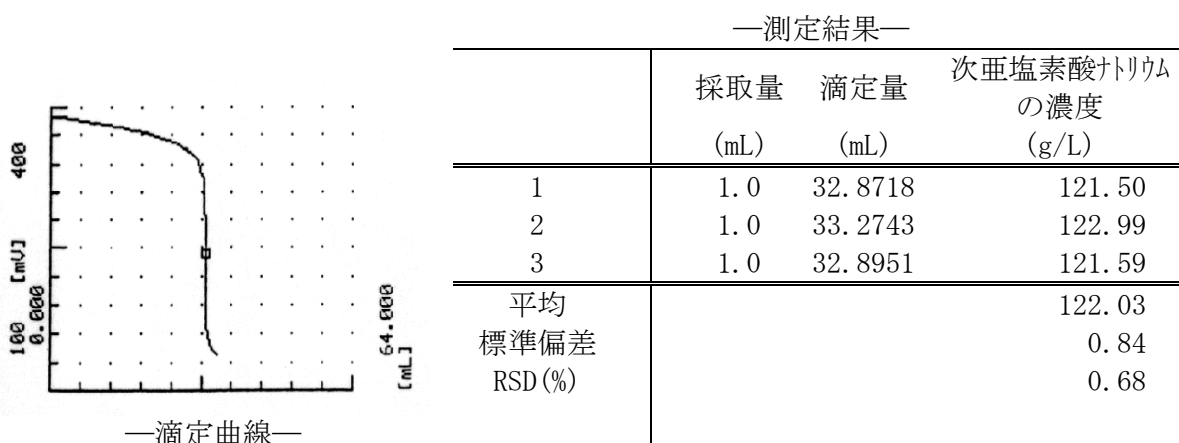
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア STD-)
電極	:	複合白金電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液 (f=0.9931)
溶媒	:	純水
添加試薬	:	ヨウ化カリウム, 3mol/L 硫酸溶液

4. 測定例



詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>